



輝け!美南っ子



2学期の学校生活から

8月下旬から始まった2学期は、84日間の登校日数を経て、本日終業式を迎えました。季節は、夏、秋、冬と移り変わりました。充実していた2学期の行事・出来事の一部を紹介します。

【2学期行事のスナップ写真】



9/11(木)、4年生は長野市見学に行ってきました。長野県庁・ながのこども館・善光寺を見学しました。県庁では県知事さんに直接お会いできました。



10/23(木)、24(金)、音楽会を行いました。1～6年生まで、音楽学習の成果を発揮して、すてきな歌や合奏を披露しました。



10/28(火)、3年生は小諸警察署と消防署に社会科見学に行ってきました。そこで働く方々の工夫や努力について学んできました。



11/8(土)、午前中は人権講演会、午後はPTA地域交流会が行われました。大勢の皆様にご来校いただき、子どもたちも楽しく過ごさせてもらいました。



11/11(火)、5年生は群馬県太田市のスバルの工場に社会見学に行ってきました。自動車ができるまでの様子を実際に見て学ぶことができました。



11/12(水)、1年生は乙女湖公園までハイキングに行ってきました。少し寒い中ではありますが、元気に歩き通しました。



11/13(木)、6年生は、千曲市にある県立歴史館と長野市松代の象山地下壕に社会科見学に行ってきました。心と体で長野県の歴史を感じてきました。



11/14(金)、合唱部の皆さんが東京都港区の明治学院大学キャンパスのクリスマスリー点灯式に参加し、美しい歌声を披露してきました。



12/2(火)、9(火)、2・3年生のスケート教室を、軽井沢風越公園アイスアリーナで行いました。どの子も短時間でグーンと上達しました。

【全国学力・学習状況調査の結果について】



今年4月に行われました全国学力・学習状況調査の結果について、当校の状況について概要をお知らせします。この調査は、全国的に子どもたちの学力状況を把握するために平成19年度から実施されており、小学校6年生と中学校3年生が対象となっています。今年度は、国語・算数・理科の3教科で行われました。当校6年生全体としての結果です。

「国語」の結果は、全国と比してほぼ同じでした。「算数」の結果は、全国と比してやや下回りました。「理科」の結果は、全国と比してやや下回りました。過日結果を分析し、二学期より教育活動の改善につなげて取り組んでいるところです。現在、小諸市の小・中学校では、「対話と協働の学び」を位置付けた「学びの共同体」づくりを進めています。美南ガ丘小でも、全クラスで、グループ学習・ペア学習を積極的に位置付けて、学びを深めることに取り組んでいます。なお、学力調査と合わせて行われた児童質問調査の結果の概要は下記のとおりです（抜粋）。

- 「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか」で肯定的回答が94%
- 「学校に行くのは楽しいと思いますか」で肯定的回答が94%
- 「友達関係に満足していますか」で肯定的回答95%
- 「普段の生活の中で幸せな気持ちになることはどれくらいありますか」で肯定的回答94%
- 「わからないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」で、肯定的回答85%
- 「読書は好きですか」で肯定的回答が87%で、県・全国比で大きく上回る
- 「国語の授業の内容はよく分かりますか」で、肯定的回答が94%で、県・全国と比して大幅に高い（県・全国83%）
- 「算数の勉強は好きですか」で、肯定的回答が64%で、県・全国と比してやや高め（県59%、全国58%）
- 「理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか」で、肯定的回答が97%で、県・全国と比して高め（県94%、全国92%）
- ▲「将来の夢や目標を持っていますか」で肯定的回答75%だが、全国と比して8pt下回る。
- ▲「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」で、肯定的回答71%で、県・全国と比して、7pt下回る（県・全国78%）
- ▲「土・日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか（塾など含む）で「全くしない」・「1時間より少ない」と回答した児童の割合が66%で、学校が休みの日の学習時間が少ない児童の割合が県・全国よりかなり多い（県54%、全国53%）
- ▲「5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか」で、肯定的回答が55%で、県・全国と比して10pt以上低い（県66%、全国69%）
- ▲「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか」で、肯定的回答が64%で、県・全国と比して大幅に低い（県77%、全国82%）
- ▲「理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できていますか」で、肯定的回答が52%で、県・全国と比して大幅に低い（県60%、全国63%）
- ▲「今回の理科の問題では、解答を文章などで書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか」で、「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」と回答した児童の割合は68%で、県・全国と比して大幅に低い（県・全国共に82%）

上記のように子どもたちの良い姿と課題が見えてきました。学校生活に楽しさを感じている姿を示す一方で、学校が休みの日の学習時間が少なめであったり、授業の中での発表する学習活動に課題があることが見えてきました。学んだ内容や成果、自分の考えをまとめることや、それをグループ内で発表し合うなどの活動が位置づいた学習場面を充実していきます。子どもたちの学びの力をさらに伸ばしていけるよう、学校でも引き続き子どもたちを支援してまいります。

2学期の学校へのご協力、ありがとうございました。